

## 平成30年度日本水産学会東北支部大会の開催について

東北支部長 田中教幸

本年度の東北支部大会を下記の通り開催いたしますので、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

### 記

日 時 平成30年10月6日(土)午後～7日(日)午後  
会 場 山形大学農学部講義室(山形県鶴岡市若葉町1-23、Tel: 0235-28-2805)

### プログラム

(1)ミニシンポジウム 「東北地方におけるサケマス資源変動と資源安定に向けた取り組み」  
(10月6日(土)13:00-17:15)

【コンビーナー】笠原裕(山形水試)・後藤友明(岩手大農)・佐々木 系(水産機構東北水研宮古)

【趣旨】東北地方は、古くからサケ・マス類を対象とする資源造成を積極的にを行い、サケに代表されるように種苗放流による資源の底上げに比類ない成功を収めてきた。しかし、近年の岩手県のサケ回帰率の低迷、採算性の問題等によるサクラマスの放流事業からの撤退など、停滞感がみられる状況にある。他方、この地域では、サケ・マス類は多くの地域で古くから伝統文化と深く結びつき、近年は環境教育での活用が盛んになるなど、単に食料源に留まらない価値が広く認められ、その試験研究に対する一般市民の関心、期待は大きい。そこで、種苗生産・放流を始めとした東北各県の資源増殖の取り組みや最新の研究成果から、その資源の変化を浮き彫りにしながら、今後取り組むべき試験研究の方向性について考える。

#### 【プログラム】

13:00	開会	
13:00-13:05	挨拶	山形県水産試験場長
13:05-13:15	趣旨説明	後藤友明(岩手大農)
13:15-16:35	話題提供	
13:15~14:05	セッション1	座長：後藤友明(岩手大農)
	東北地方におけるサケ・マス類の位置づけ	
	・東北地方におけるサケの伝統・文化的な位置づけ	青山 潤(東京大学大気海洋研究所)
	・DNA からみた東北地方のサクラマス資源	塚越英晴(岩手大農)
14:05~15:10	セッション2	座長：笠原裕(山形水試)
	東北地方におけるサクラマス資源造成の課題とこれからの展望	
	・サクラマス資源造成の課題と今後の方向性	鈴木悠斗(山形内水試)
	・サクラマス資源造成の現状と課題-日本海(秋田県)	佐藤正人(秋田水産振興セ)
	・サクラマス資源造成の現状と課題-太平洋	後藤友明(岩手大農)
15:25~16:30	セッション3	座長：佐々木系(水産機構東北水研宮古)
	東北地方におけるサケ資源造成の課題とこれからの展望	
	・東北地方におけるサケ資源造成の現状と今後の方向性	

- ・サケ資源造成の現状と課題-岩手県  
佐々木 系（水産機構東北水研宮古）
  - ・サケ資源造成の現状と課題-山形県  
清水勇一（岩手県水産技術センター）
- 16:30～17:15 総合討論  
高澤俊秀（山形水試）  
座長：後藤友明（岩手大農）
- 17:15 閉会

(2) 一般研究発表（口頭） 10月7日（日） 8:30-15:00（演題数によって調整予定）

(3) その他

支部 幹事・連絡調整員合同会議（同会場）	10月6日（土）	17:20-17:50
交歓会（学内を予定）	10月6日（土）	18:00-

## 申し込み方法

1) 氏名、2) 所属、3) 連絡先（住所および電話番号）、4) e-mail アドレス、5) 一般研究発表の有無、6) 演題、7) ミニシンポジウム出欠、8) 交歓会出欠、を下記の申込先（事務局）にお知らせ下さい（e-mail、FAX 可）。一般研究発表者は、申込時に下記の様式に従って作成した要旨を e-mail に添付して下さい。なお、支部所属の学生会員及び若手研究者（35 歳未満）による発表は、東北支部長賞選考の対象となります。

## 一般研究発表における発表方法

一般研究発表は口頭発表のみで、一題 15 分（発表 12 分、質疑 3 分）です。基本的にはパワーポイントもしくは pdf での発表とし、ソフトウェアのバージョンはパワーポイント 2013 で、PC の OS は Windows 10 とします。この環境で動作するプレゼンテーションファイルを作成してください。プレゼンテーションファイルについては USB メモリーに記録して発表会場に持参し、発表前までに PC にダウンロードしてください。ダウンロードしたファイルについては、発表終了後速やかに削除いたします。発表者は、事前に各自で必ず USB メモリーのウイルスチェックを実施してください。

## 発表要旨

演題、氏名および所属機関を記載の上、【目的】【方法】【結果】の順で小見出しを付け、わかりやすく記述し、以下の要領で作成してください。事務局でレイアウトを編集して要旨集を作成します。ファイルは、Text 形式または MS-Word 形式としてください。

- ・総字数は 700 字程度とする。
- ・著者が連名の場合は「・」で連ね、講演者の左側に○を付ける。
- ・一般研究発表の要旨は文字のみとし、図表は使わない。
- ・東北支部長賞選考希望の場合は、要旨末尾に「選考希望」と記載のこと（字数外）。

申込・要旨提出締切日 平成 30 年 9 月 28 日（金）

参加費等 参加費 無料、交歓会費 3,000 円程度（交歓会会場は山形大学農学部学内を予定）

## 申込先・問い合わせ先（事務局）

〒0026-0001 岩手県釜石市大字平田 3-75-1 岩手大学三陸水産研究センター  
日本水産学会東北支部事務局 後藤友明  
TEL (0193) 55-5791 FAX (0193)36-1610 e-mail: tgoto@iwate-u.ac.jp